

2013年度以降入学者

本学部に所定の年限を在学し（通常4年間、学士・3年次編入学生2年間）、所定の学費等を納め、以下の所定の単位数を修得した者を卒業と認定し、「学士（社会科学）」の学位が与えられます。

卒業必要単位数表							
課程	科目部門 ※1		修得すべき単位数				科目分野・科目種類
			1年入学者		学士入学者		
社会科学基礎教育課程	必修外国語科目	必修英語	8単位		—	英語 ドイツ語・フランス語・中国語 スペイン語・朝鮮語・イタリア語 日本語（外国学生のみ）のうちから 1言語を選択	
		教養外国語	4単位				
	選択外国語科目 ※2		(8単位)	(20単位)	(12単位)	(8単位)	教養外国語として選択した言語の準中・中・上級クラス、必修外国語として選択していない言語の科目、コミュニケーション英語
	コア科目	共通入門群	16単位				
		専門入門群					
	基盤専門科目			68単位	32単位		
	学際・複合教育課程	ゼミナール ※3	ゼミナールⅠ	(4単位)		(4単位)	76単位
ゼミナールⅡ・Ⅲ			(8単位)		(8単位)		
先進専門科目			44単位	44単位			
社会科学総合研究							
卒業必要単位数		124単位		76単位 ※4			

※()は卒業必要単位として算入できる上限単位数

※上記は各部門別および合計の必要修得単位数を示しており、年間登録制限単位数以内であれば、それ以上の単位の修得も可能です。その際、所定の登録単位を超えて履修する科目は、事前の届け出により「超過履修」として取り扱い、年間登録制限を超えて履修することができます。ただし、「超過履修」として履修した科目の単位は、卒業算入単位には含まれません。

※1 卒業必要単位数は、科目部門ごとに定められた所定の単位数に達するように科目を履修し、単位を修得することで満たされます。

※2 選択外国語科目の履修は、卒業のための必要条件ではありません。希望者が履修し修得した単位は社会科学基礎教育課程の卒業必要単位として8単位まで算入することができます。

※3 ゼミナールの履修は、卒業のための必要条件ではありません。希望者が選考に合格し修得した単位は、ゼミナールⅠを社会科学基礎教育課程として2単位、ゼミナールⅡ・Ⅲは学際・複合教育課程として8単位、それぞれ卒業必要単位として合計10単位まで算入することができます。

※4 学士入学者は、2年以上在学し、所定の科目を76単位以上修得しなければなりません。
3年次編入学者（転部者、3年編入学者、外国学生編入学者）は、2年以上在学し、1年入学者と同様の所定単位数から、出身教育機関における修得単位のうち、本学部編入学時に認定を受けた各科目部門の単位数を減じた、残り単位数を修得することで卒業要件を満たします。なお、学士入学者・3年次編入学者の学生の在学年数は最長4年です。

2009年度以降入学者

本学部に所定の年限を在学し（通常4年間、学士・3年次編入学生2年間）、所定の学費等を納め、以下の所定の単位数を修得した者を卒業と認定し、「学士（社会科学）」の学位が与えられます。

卒業必要単位数表								
課程	科目部門 ※1		修得すべき単位数				科目分野・科目種類	
			1年入学者		学士入学者			
社会科学基礎教育課程	必修外国語科目	必修英語	8単位		—		英語	
		教養外国語	4単位				ドイツ語・フランス語・中国語 スペイン語・朝鮮語・イタリア語 日本語（外国学生のみ）のうちから 1言語を選択	
	選択外国語科目 ※2		(8単位)	(20単位)	(12単位)	(8単位)	教養外国語として選択した言語の準中・中・上級クラス、必修外国語として選択していない言語の科目、コミュニケーション英語	
	コア科目	共通入門群	16単位				32単位	
		専門入門群						
	基盤専門科目			68単位			社会科学総合分野	経済学分野
							人文科学分野	商学分野
							自然科学分野	情報科学分野
						政治学分野	社会科学特殊講義	
						法学分野	専門英語	
学際・複合教育課程	ゼミナール ※3	ゼミナールⅠ	(2単位)		(2単位)	76単位		
		ゼミナールⅡ・Ⅲ	(8単位)		(8単位)			
	先進専門科目			44単位	44単位		社会科学総合分野	経済学分野
							人文科学分野	商学分野
							自然科学分野	情報科学分野
						政治学分野	外国書研究	
						法学分野	先進社会科学特殊講義	
		社会科学総合研究						
卒業必要単位数			124単位		76単位 ※4			

※()は卒業必要単位として算入できる上限単位数

※上記は各部門別および合計の必要修得単位数を示しており、年間登録制限単位数以内であれば、それ以上の単位の修得も可能です。その際、所定の登録単位を超えて履修する科目は、事前の届け出により「超過履修」として取り扱い、年間登録制限を超えて履修することができます。ただし、「超過履修」として履修した科目の単位は、卒業算入単位には含まれません。

※1 卒業必要単位数は、科目部門ごとに定められた所定の単位数に達するように科目を履修し、単位を修得することで満たされます。

※2 選択外国語科目の履修は、卒業のための必要条件ではありません。希望者が履修し修得した単位は社会科学基礎教育課程の卒業必要単位として8単位まで算入することができます。

※3 ゼミナールの履修は、卒業のための必要条件ではありません。希望者が選考に合格し修得した単位は、ゼミナールⅠを社会科学基礎教育課程として2単位、ゼミナールⅡ・Ⅲは学際・複合教育課程として8単位、それぞれ卒業必要単位として合計10単位まで算入することができます。

※4 学士入学者は、2年以上在学し、所定の科目を76単位以上修得しなければなりません。
3年次編入学者（転部者、3年編入学者、外国学生編入学者）は、2年以上在学し、1年入学者と同様の所定単位数から、出身教育機関における修得単位のうち、本学部編入学時に認定を受けた各科目部門の単位数を減じた、残り単位数を修得することで卒業要件を満たします。なお、学士入学者・3年次編入学者の学生の在学年数は最長4年です。

2008年度以前入学者

本学部に所定年限在学し（通常4年間、学士・3年次編入学生2年間）、所定の学費等を納め、以下の所定の単位数を修得した者を卒業と認定し、「学士（社会科学）」の学位が与えられます。

卒業必要単位数表			
科目部門 ^{※1}	修得すべき単位数		科目分野
	1年入学者	学士入学者	
基礎科目	20単位	—	人文科学系 社会科学系 自然科学系
必修外国語科目	8単位	—	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 スペイン語
専門科目	96単位	76単位	学際研究入門 社会科学総合研究 社会科学総合分野 政治学分野 法学分野 経済学分野 商学分野 情報科学分野 社会科学特殊講義 ゼミナール 外国書研究
(選択外国語) ^{※2}	(8)単位	(8)単位	必修外国語の未履修言語 上級英語 コミュニケーション英語
卒業必要単位数 ^{※4}	124単位	76単位 ^{※3}	

※1 卒業必要単位数は、科目部門ごとに定められた所定の単位数を満たすように科目を履修し、単位を修得することで満たされます。

※2 選択外国語科目の履修は、卒業のための必要条件ではありません。希望者が履修し修得した単位は専門科目の卒業必要単位として8単位まで算入することができます。必修外国語でドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語のいずれかを選択した場合には、選択外国語としてTutorial Englishを履修することになります。

※3 学士入学者は2年以上在学し、専門科目を所定の76単位以上修得しなければなりません。所定の単位には、選択外国語科目を含めることができます。

3年次編入学者（転部者、3年編入学者、外国学生編入学者）は、2年以上在学し、1年入学者と同様の所定単位数から、出身教育機関における修得単位のうち、本学部編入学時に認定を受けた各科目部門の単位数を減じた、残り単位数を修得することで卒業要件を満たします。

なお、学士入学者・3年次編入学者の学生の在学年数は最長4年です。

※4 上記は各部門別および合計の必要修得単位数を示しており、年間登録制限単位数以内であれば、それ以上の単位の修得も可能です。その際、基礎科目および選択外国語科目で所定単位を超えて履修する科目は、事前の届け出により「超過履修」として取り扱い、年間登録制限を超えて履修することができます。

「現代日本学プログラム (Contemporary Japanese Studies Program: CJSP)」2011年度以降入学者

本プログラムは英語による学位課程であり、本学部に所定年限在学し(通常4年間)、所定の学費等を納め、以下の所定の単位を修得した者を卒業と認定し、「学士(社会科学)」の学位が与えられます。

注) 本学が定めるところの「コース」とされるものですが、本学部の教育理念である学際性と総合性を勘案し、本学部では「プログラム」の呼称を通称とするものです。

1. カリキュラムの概要

本プログラムのカリキュラムは、必修科目、選択必修科目、関連科目によって構成されます。

必修科目は、学際研究科目と日本語科目によって構成されます。

選択必修科目は、世界の中の日本・文化と歴史・社会と政治・技術と環境の4分野にわたる科目群によって構成されます。

また、一定の日本語能力を有する者に関しては、関連科目として社会科学部における一般プログラム(日本語による授業科目)も受講を可能とし、卒業算入単位数に含めます。

その他の関連科目に関しては、グローバルエデュケーションセンターや他学部提供科目、その他留学先大学でのプログラムなどが含まれます。

2. 卒業必要単位数表

科目設置箇所	社会科学部							日本語教育 研究センター	社会科学部 一般プログラム (日本語による授業)	他箇所・他機関			
科目部門	選択必修科目※2				必修科目				関連科目	関連科目			
科目群	Japan in the World 世界の中の日本	Culture and History 文化と歴史	Society and Politics 社会と政治	Technology and Environment 技術と環境	Multidisciplinary Research 学際研究			日本語科目	指定科目	オープン科目	他学部 聴講科目	(留学生対象) 日本語科目	(留学先) 認定科目
				日本学入門	ゼミナール	卒業研究							
修得すべき単位数	8単位以上	8単位以上	8単位以上	8単位以上	4単位	8単位※3	4単位	24単位※4	※5				
	84単位				16単位				※5-1	※5-2		※5-3	※5-4
卒業必要単位数※1	124単位												

上記は各部門別および合計の必要修得単位数を示しており、それ以上の単位の修得も可能です。

※1 卒業必要単位数は、科目部門ごとに定められた所定の単位数に達するように科目を履修し、単位を修得することで満たされます。

※2 選択必修科目については4分野それぞれから8単位以上(※5-1で示す指定科目からの振り替えも可とする)の履修が必修となります。選択必修科目のうち、Readings科目は卒業算入単位の上限が8単位となります。

※3 ゼミナールは原則としてA、Bいずれか一方を選択して履修します。ただし、留学等により単位を取得し所定年限(4年)での卒業を希望する学生および早期卒業(3年半)適用可能と認定された学生は、担当教員が認める場合に限り、4単位を上限として他のゼミナールの単位を卒業算入単位とすることができます。

※4 日本語母語話者もしくは日本語既修者のうち別途定める日本語レベルに達した者は、日本語科目の所定単位を別に定める指定科目(社会科学部一般プログラム)の履修により必修科目に振り替えることができます。

※5 関連科目からは全体で36単位を上限として選択必修科目に振り替え、卒業算入単位とすることができます。ただし、科目群に応じてさらに以下の算入上限単位が設定されています。

※5-1 指定科目(社会科学部一般プログラム):36単位(ただし、日本語科目の振替で指定科目を履修した者が、さらに選択必修科目として履修する場合は12単位を算入上限とします。)

※5-2 オープン科目、他学部聴講科目:18単位(ただし、インターンシップ科目については2単位を算入上限とします。)

※5-3 (留学生対象)日本語科目:8単位(ただし、日本語科目の振替で指定科目を履修した者は、一切選択必修科目とすることができません。)

※5-4 (留学先)認定科目:18単位